



一隅を照らそう
1月号

348号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



年頭にあたり 何を大切に生きるか

住職 中島 有淳

令和五年癸卯歳 明けましておめでとーございませう。
新年を新たな気持ちで寿ぎたいと思います。

天台宗として進めて参りました祖師先徳鑽迎大法会も、十一年間の期間を本年三月で終えようとしております。慈覚大師から相応和尚、恵心僧都源信、そして伝教大師へと至る報恩法要が計画され種々に実施され結実されてきました。

今回の大法会は東日本大震災の翌年、平成二十四年度に始まり、コロナ禍の中で十一年目を締めくくる事になりました。

心の不安をもたらす社会問題は無くなることなく、現在もウクライナ侵攻、隣国のミサイル、軍事費の異常な増大、自然災害など：人々の心の不安は尽きません。

情報技術ITやデジタル化により、生活スタイルは激変し、長びくコロナ禍で一層加速し、私達の求めている場所や世界の行く末が分からなくなっていると思います。このような中でこれからの自分達の行き先を見通すことが大変難しくなっています。

私達は仏教徒として、又、伝教大師の末弟としてこうした時代の中でその教えに変わりなく、正しい教えと為すべき行動を信じ、自他の救済のために努力していかねばなりません。

今日こうした命題に答えるために、もっと自覚をもって生活を営む事が求められていると云って良いでしょう。

例えばあなたはいつ仏教徒になったのでしょうか。そのことにとど位自分自身が自覚しているのでしょうか。たぶん自動的に仏教色になって冠婚葬祭に出席し、年中行事にも参加し自然と身につく薫習の如く毎日をその空気の中で過ごしている…。

日本語の中には沢山の仏教語が含まれています。日本人の意識されていない「仏心」はそうした表意文字である日本語の中に内包されています。

こうした現代の混沌とした時代だからこそ、何を大切に生きるかが問われます。人生を長きで良い悪いと答えを出すのではなく、大切なのは「いい人生だった」と思えることではないでしょうか。

縁によってこの世の中が繋がっているのですから、そのことを自覚し、感謝できる大人になりたいものです。仏縁を自覚することとは仏教徒として大きな一歩です。感謝できることが良い人生といえます。本年もこの自覚を正しく保てるよう、祈ります。

『法華経』への誘い (二)

副住職 中島光信

月に一度行っている「2年かけて『法華経』を読む会」(全24回)も、あと五回を残すのみとなりました。

天台宗は「四宗兼学」とされ、「四宗」とは①円(法華経)、②密(密教)、③禪(坐禅)、④戒(大乘戒)を指します。月例の護摩修行(密教)や坐禅会、そしてこの法華経の会を、皆で(「大乘戒」)行っていくところに、天台仏教の本懐があります。

一月は「観世音菩薩普門品第二十五」(通称・観音経)、「陀羅尼品第二十六」をお唱えします。初参加歓迎。ご一緒下さい。

折りふしのはな

おぞうに

新年を寿ぎ
新たな気持ちで
お雑煮を頂戴致します
この あたたかな
幸せのひとりが
戦時下の子供達
世界中の人々
みんなに 届きますように (遊)



Keiko

行事案内

- ◎元日 令和五年癸卯歳(午前5時~午後2時)
開運初護摩供厳修
※本年も「開運たねせん」を授与します
◎一月八日 午後二時
初薬師如来大護摩供
※秘仏 薬師如来御開扉(元日~八日まで)
◎一月十二日 午後二時
日本橋智泉院法要日(於・茅場町)
◎一月十八日 午後二時
初観音経読誦法要(於・観音堂)
◎一月二十八日 午後二時
初不動尊大護摩供
◎二月三日 午後二時

節分会

- ◎息災護摩札
- ◎厄除護摩札(志納金 一体五千元)
- ◎盗難除お札 ◎火防お札
- ◇自動車交通安全お守り(志納金 三千元)
(前以て番号をお知らせ下さい)
- ※マスク着用の上、静かにご参詣下さい
*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時は「ご一緒下さい」

<二月三日の節分会につきまして>
例年通り修法致します。御札のお申込みを受付致します。当日の追儺式(豆まき)は実施の可否を検討中です。最新情報はSNSをご確認下さい。
※檀信徒の皆様には1月中旬に葉書にてご案内致します

あともがま



◎明けましておめでとーございます。

◎本年も宜しくお願ひ申し上げます……………院内一同

「反撃」という判断に基準もなく悩ましい。戦争は「先にやられた」との口実から。

◎四年に一度のサッカーW杯。アルゼンチンがPK戦でフランスを破り劇的な優勝で世界中が沸きました。年末にはサッカーの王様ブラジルのペレ(82)が逝去と…。

◎「卯の年生れは性質温厚篤実で人当たり柔かく長上仲間の信用を受け意外の立身をするが他面口が軽い為後悔することあり。移り気を慎み地道の職に辛抱すれば晩年は幸福を得る。」

◎「もしもし亀よ亀さんよ…」と、うさぎさんは言うが本年は自身の種々な分野の課題を整理し、正しいアプローチの第一歩としたいものです。

◎本年が皆様にとりまして良き年でありませうように、心から祈念致します。